

「野生動物分科会」

日時：2009年11月7日(土) 午後～11月8日(日) 午前

場所：いすみ市小沢、夷隅郡御宿町実谷、勝浦市鵜原

Part1 11月7日(土)

集合 → 外房線大原駅前 (午後2時)

現地見学会1 → いすみ市小沢の谷津田の見学
(午後2時～3時頃まで)

学習会 → 勝浦市鵜原：民宿「扇屋」(午後4時～6時)

テーマ『イノシシの視点から見る里山』

講師 中央農業総合研究センター

上席研究員 仲谷淳氏

交流&懇談会 → 民宿「扇屋」 (午後7時～10時)

〔宿泊：1泊2食付 7000円〕

Part2 11月8日(日)

朝の散歩 → 理想郷散歩 (午前7時～：参加希望者)

集合 → 御宿町・御宿公民館駐車場集合 (午前10時)

現地見学会2 → 御宿町実谷の谷津田再生事業地の見学
(午前10時～11時30分)



趣旨

千葉県においては、房総半島の豊かな自然の中で、さまざまな野生動物たちのにぎわいが見られます。海ではクジラやイルカが泳ぎ、干潟では渡り鳥たちが一休み、そして陸上ではイノシシやサル、シカ、アナグマなど大型哺乳類の生息分布も広く確認されています。

その一方で、陸棲哺乳類たちによる農作物被害も深刻なのが現状です。年間四億円とも言われる千葉県の鳥獣害問題。でも、野生動物たちも、かけがえのない生態系の一員であり、千葉の生物多様性を構成する一員です。



鳥獣害問題については、人間サイドの問題も多くあります。さらに、共存すべき相手の実態を知らないことも大きな問題とされます。

今回は、イノシシ博士の仲谷先生、そして地元の皆さんと一緒に、野生動物による農作物被害に対する対策の実践について、また里山とのおつきあいについて、ぎっくばらんに話し合う場を設けたいと思います。次につながる、「いきいき」に向けて。

＜主催＞ 里山シンポジウム野生動物分科会・夷隅都市自然を守る会

問合せ先 090-1997-6691 (中野) , 090-9012-2573 (手塚)